

連絡先 自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年 2月22日

リコール届出番号	4202	リコール開始日	平成30年 2月23日
届出者の氏名又は名称	UDトラック株式会社 代表取締役社長 村上 吉弘		問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-67-2301
不具合の部位（部品名）	① 緩衝装置（ショックアブソーバ） ② 制動装置（ブレーキチャンバ） ③ かじ取り装置（タイロッドエンド）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	大型トラックにおいて、 ① エアサスペンション仕様の車高調整装置装備車におけるショックアブソーバのピストン構造が不適切なため、横力によってピストンとシリンダの接触面圧が過大となり、荷役作業時等で最大車高まで上昇させ下降する動作を繰り返すと、ピストンリング溝部で内壁を傷つけることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ショックアブソーバのピストンリング部に金属片が溜まり固着して、曲りや折損が発生し、最悪の場合、タイヤと干渉してバーストまたは発熱により発火するおそれがある。 ② 制動装置における前輪ブレーキチャンバの組付作業が不適切なため、プラグ（閉止栓）またはテストニップルおよびブレーキホース接続部（ニップルおよびホース接続ナット）の締付トルクが不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該プラグ等が緩みエア漏れが生じ、最悪の場合、脱落してエアが供給されず制動力が低下するおそれがある。 ③ 前前軸右側タイロッドエンドの固定クランプ締付けボルトのメッキ前処理（酸洗い）工程が不適切なため、水素脆化によりボルトの強度が低下しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ボルトが破断してタイロッドエンド部にガタが生じ、最悪の場合、タイロッドチューブが破損して、操舵不能になるおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、ショックアブソーバを対策品と交換する。また、取扱説明書に車高調整装置の特性に関する記述の追補版を配布する。 ② 全車両、プラグまたはテストニップルおよびブレーキホース接続部（ニップルおよびホース接続ナット）を点検し、規定トルクで締付ける。 ③ 全車両、前前軸右側タイロッドエンドの固定クランプボルト／ナットを対策品と交換する。なお、ボルト／ナットが損傷または脱落している場合には、タイロッドをアッセンブリで交換する。		
不具合件数	①3件、②1件、③1件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問して通知する。 ・ 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・ 改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No.4202 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
UD トラック	2PG-CD5AL	「クオン」	JNCMBNOC1JU027361 ～ JNCMBNOC0JU028811 平成29年10月26日 ～ 平成29年11月20日	2	② 2台
	2PG-CD5BA		JNCMBNOC8HU021910 ～ JNCMB02C3JU028477 平成29年6月9日 ～ 平成29年11月9日	13	① 13台 ② 11台
	2PG-CD5BL		JNCMB02C3HU025945 ～ JNCMB02C5JU027525 平成29年9月19日 ～ 平成29年10月25日	6	② 6台
	2PG-CD5CA		JNCMB02C2HU016413 ～ JNCMB02C9JU030489 平成29年4月28日 ～ 平成30年1月17日	262	① 262台 ② 252台
	2PG-CD5CL		JNCMB02C3HU024925 ～ JNCMBP0C4JU028418 平成29年9月1日 ～ 平成29年11月7日	13	② 13台

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
UD トラックス	2PG-CG5BA	「クオン」	JNCMB02G9HU025953 ～ JNCMB02G0JU028424 平成29年9月8日 ～ 平成29年11月7日	3	① 3台 ② 3台 ③ 2台
	2PG-CG5CA		JNCMB02G3HU017251 ～ JNCMB02GXJU030763 平成29年6月22日 ～ 平成30年1月25日	473	① 471台 ② 448台 ③ 103台
	2PG-CG5CL		JNCMB02G2HU025633 ～ JNCMBP0G6JU028908 平成29年8月21日 ～ 平成29年11月22日	23	② 22台 ③ 7台
	2PG-CW5AL		JNCMB02D5HU017046 ～ JNCMBN0D1JU030298 平成29年5月10日 ～ 平成30年1月10日	142	② 142台
	2PG-CW5BL		JNCMB02D1HU022941 ～ JNCMB02D1JU029443 平成29年6月19日 ～ 平成29年12月12日	28	② 28台
	2PG-CW5CA		JNCMB02D7HU022507 ～ JNCMB02D7JU030659 平成29年6月6日 ～ 平成30年1月24日	24	① 23台 ② 23台
	2PG-CW5CL		JNCMBP0D0HU022005 ～ JNCMBP0D3JU029973 平成29年6月6日 ～ 平成29年12月25日	34	② 34台
	2PG-CX5BA		JNCMB02D6HU024538 ～ JNCMB02D5JU029669 平成29年7月28日 ～ 平成29年12月12日	8	① 8台 ② 8台
	2PG-CX5BL		JNCMB02D3HU026151 ～ JNCMB02D2JU030116 平成29年8月30日 ～ 平成29年12月26日	6	② 6台
	2PG-GK5AAB		JNCMB22A4HU022644 ～ JNCMBP0A9JU031183 平成29年11月14日 ～ 平成30年2月6日	62	① 62台 ② 54台
	2PG-GK5AAD		JNCMB22A0JU027989 ～ JNCMBP0A3JU031566 平成29年11月8日 ～ 平成30年2月16日	35	① 35台 ② 28台
	2PG-GK5AAE		JNCMB22A7JU029657 平成29年12月14日	1	① 1台 ② 1台
(計 17 型式)	(1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年4月28日 ～ 平成30年2月16日	1135	① 878台 ② 1081台 ③ 112台	

本届出の内①は、平成29年9月15日付け届出番号「4112」にてリコール届出を行ったものであるが、新たな原因が判明したため、対象を拡大し届出するものである。

本届出の内③は、平成29年12月14日付け届出番号「4157」にてリコール届出を行ったものであるが、新たな原因が判明したため、対象を拡大し届出するものである。

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。